

シニアルネサンス研究会 例会

青野原（加西市）俘虜収容所と ドイツ人捕虜

俘虜の日々の生活と祖国を偲んだ音楽活動

参加費

500円

2024年

1月20日 土曜日

13:30—15:00

講師プロフィール

岩井 正浩 先生 神戸大学 名誉教授

1945年高知県生。神戸大学名誉教授（Ph.D）。音楽人類学専攻。愛知淑徳大学大学院教授、東京芸術大学研究員、ハンガリー・リスト音楽院研究員、国立民族学博物館共同研究員、徳島県文化財保護審査会委員を経て、現在、日本民俗音楽学会会長、『『板東俘虜収容所関係資料』ユネスコ『世界の記憶』』調査検討委員会委員。『徳島賞』（徳島県 2016年）、『地域文化功労賞』（文部科学省 2019年）受賞。研究分野は本研究の他に、高知よさこい祭り、四万十川流域のくらしと音楽、黒潮の民のパフォーミング・アーツ。



会場

兵庫県立生活創造センター

神戸市長田区二葉町5-1-32 講座研修室A、B

申込方法

メールにお名前、連絡先（メールアドレス、電話番号のいずれか、もしくは両方、会員・非会員）を記載し下記宛にお願いします。

srs2022@outlook.jp

講座内容

第一次大戦のとき、兵庫県加西市にも俘虜収容所があったのをご存知でしょうか。

俘虜収容所といえば、日本で初めてベートーヴェンの交響曲第9番が初演されたことで有名な、坂東俘虜収容所を思い起こします。

今回の講座は青野原俘虜収容所を中心としたドイツ軍俘虜のお話です。

アクセス



定員

50名

シニアルネサンス研究会

〒675-0168 兵庫県加古川市新在家902番地の3

兵庫県いなみ野学園 同総研修会内 シニアルネサンス研究会 いなみ野

TEL : 050-3579-8696

E-mail : srs2022@outlook.jp

URL : <https://senior-renaissance.com/>